

はじめに

スーパーに行けば、米や野菜が、いつでもたくさん並んでいて、好きなものを買ってきて食べることができます。これは「あたりまえ」のことです。でも、この「あたりまえ」のことのうらがわには、それを作るために努力をしているたくさんの人達がいることを知っていますか。

いつでも、おいしいものを、たくさん食べられたらどんなにすばらしいだろうと、昔の人達は「ゆめ」をいだき、幸せになりたいと願ってきました。

その「ゆめ」をかなえるために、「自然のふしぎ」を研究して、長い時間をかけて植物の性質を変えたり、栽培のしかたを工夫したりしてきました。そうして作り上げた米や野菜を「作物」と呼びます。ですから、作物には、「自然のふしぎ」と「人々のゆめ」がたくさんつまっているのです。

農業試験場では、安全でおいしい作物を、もっとたくさん収穫するための試験研究を行っています。そして米や野菜を作っている農家の人のお手伝いをしています。

私達は、この作物のすばらしさを、皆さんに知って欲しいと思い、この本を作りました。この本で初めて作物を栽培する皆さんを応援することができれば、とてもうれしいです。

皆さん、この本を地図にして、「旅」をしませんか。「自然のふしぎ」と「人々のゆめ」をめぐる冒険の旅です。きっと「宝物」が、たくさん見つかるはずです。

福島県農業試験場長
八代 昇

